

2025年6月6日

三井デザインテック株式会社
東京工科大学

三井デザインテック×東京工科大学
**共創支援プラットフォーム「クリエイティブラウンジ」にて
三井デザインテックが教育機関との初共創プロジェクトを始動**

学生が映画プロデューサー 福間 美由紀氏の講演イベントを撮影し、
三井デザインテックの社内サイネージや公式 Instagram で活用する動画を制作

本リリースのポイント

- 三井デザインテックが自社オフィスで開催したイベントで、東京工科大学の学生と初めて連携
- 映画プロデューサー 福間 美由紀氏の講演を題材に学生が動画を制作し、その動画は三井デザインテックの社内サイネージや公式 Instagram で活用予定
- 今回の取り組みは学生との新しい共創モデルを実践するもので、クリエイティブラウンジの社外連携の拡大を目指す

三井デザインテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村元 祐介）は、2025年6月5日に、自社オフィス内で実施している共創支援プラットフォーム「クリエイティブラウンジ」を開催し、クリエイティブラウンジを通じて東京工科大学（東京都八王子市、学長：香川 豊）のメディア学部との学生と初めて連携しました。本取り組みは、学生がイベントの撮影を行い、映画プロデューサー 福間 美由紀氏の講演を題材に、三井デザインテックの社内サイネージおよび公式 Instagram で活用する動画を制作するという施策です。

三井デザインテックは、学生との新たな共創モデルを通じて、同社が掲げる「共創による学びと実践」の加速を図るとともに、クリエイティブラウンジの社外連携の幅をさらに広げていきます。



参加した学生と福間 美由紀氏（福間氏は左から3番目）



上) クリエイティブラウンジの様子
下) 講演を撮影する学生

クリエイティブラウンジでは、社員のクリエイティビティやワークエンゲージメント向上を目的に、これまでも各界の有識者やクリエイターを三井デザインテックのオフィスに招いてワークショップや講演を実施してきました。今回は日本・イギリス・ポーランドの共同制作の作品『遠い山なみの光』が2025年のカンヌ国際映画祭にも出品され、これまでも数々の国際共同制作に携わってきた映画プロデューサー 福間 美由紀氏が登壇。福間氏は「文化の違う国同士での共同制作」「各国での女性の働き方や家事・子育てと仕事の両立」等をテーマに講演しました。

さらに今回のイベントでは東京工科大学 メディア学部の学生が撮影を行い、授業の一環として三井デザインテックが活用するための動画を制作しました。学生が制作した動画は今後、三井デザインテックの社内サイネージで再生され、さらに公式 Instagram でも公開する予定です。

クリエイティブラウンジにおいて教育機関が携わり、動画制作を行うのは、これが初めてです。三井デザインテックは学生に実践の場を提供すると共に、学生に対するサポートを通じて社員も社外との共創の経験を積むことができました。この取り組みを経て、クリエイティブラウンジのテーマである「共創による学びと実践」の加速を図ります。



社員と学生による事前打ち合わせ

三井デザインテックは今後も新たな暮らし方やビジネスの広義の意味での「デザイン」を通じた社会課題の解決に取り組んでまいります。

学び・共創支援プラットフォーム「クリエイティブラウンジ」について

「クリエイティブラウンジ」は、三井デザインテックが 2021 年に本社オフィス「CROSSOVER Lab」を開設以来、定期的開催をしているイベントです。社員のクリエイティビティ・ワークエンゲージメントの向上を目的に、建築・醸造・映画・音楽から経営まで、あらゆるジャンルで活躍する有識者・クリエイターをオフィスに招待し、講演やワークショップを実施しています。

第 32 回目となる今回は、東京工科大学 メディア学部の学生が講演の様子を題材に動画制作に取り組み、企業と学生との新たな共創に挑戦しました。

本イベントに寄せて:東京工科大学 メディア学部教授 山脇 伸介氏のコメント

今回のイベントに参加した学生たちは、東京工科大学メディア学部のプロジェクト演習「インテプロ」を履修しています。この演習では、2008 年から松任谷 由実氏による「SURF&SNOW in Naeba」の期間限定コンサート映像配信サイト「Net Resort Y-topia」で、ライブ撮影・編集・番組制作・映像配信を毎年行っています。この映像制作がご縁で、このようなチャンスを得くことになりました。苗場で鍛えられた学生たちの映像撮影・編集の技術力を披露できる機会になりますことを切望しています。



学生によるクリエイティブラウンジの撮影

◆本イベントに参加した学生のプロフィール

阪 航太/さか こうた

東京工科大学 メディア学部 4 年。プロジェクトリーダー

メディア学部の演習授業の 1 つであるプロジェクト演習「インテプロ」を 1 年生から履修。

その活動の中で、松任谷 由実のプロジェクトに携わる。「松任谷由実 SURF&SNOW in Naeba」のコンサート開催期間中に配信されるスペシャルサイト「Y-topia」を企画&制作。2023、2024 年ではライブ配信映像のカメラマンを担当。2025 年 2 月にはプロジェクトリーダーとして約 50 名の学生たちと共に協働した。



講演に寄せて:映画プロデューサー 福間 美由紀氏のコメント

国や文化の異なる人々と協働する国際共同製作は、作品のクリエイティブやビジネスの可能性を広げるだけでなく、労働環境や人材育成の在り方を問い直す貴重な機会でもあります。このたびクリエイティブラウンジにお招きいただき、映画づくりの経験を通して得たその実感を、三井デザインテックの皆さまと共有できましたことを、大変光栄に思います。女性社員の皆さまの日々の喜びやご奮闘にも、業種を超えて共感しながらお話しさせていただきました。東京工科大学との連携も素晴らしく、学生の皆さんの動画制作の挑戦に心より期待しています。



講演する福間氏

◆プロフィール

福間 美由紀/ふくま みゆき

映画プロデューサー

島根県出身。東京大学大学院修了後スイス留学、映像制作会社を経て、2014年「分福」立ち上げに参加。主なプロデュース作品として、是枝裕和監督の日仏合作映画『真実』(19年、ベネチア国際映画祭コンペティション部門正式出品)、韓国映画『ベイビー・ブローカー』(22年、カンヌ映画祭最優秀男優賞・エキュメニカル審査員賞)、Netflix シリーズ『阿修羅のごとく』(25年)、次世代の監督たちによるオムニバス映画『十年 Ten Years Japan』(18年、釜山国際映画祭正式出品)、仏現代美術家ピエール・ユイグの映像作品『無題 (ヒューマン・マスク)』(トリノ国際映画祭正式出品)、カズオ・イシグロ原作/石川 慶監督の日英波合作映画『遠い山なみの光』(25年、カンヌ映画祭「ある視点」部門正式出品)など、多様な才能と国境を越えたプロジェクトを手掛ける。



福間氏がプロデューサーを務める最新作として、カズオ・イシグロの小説を原作とする石川 慶監督の日本・イギリス・ポーランド合作による映画『遠い山なみの光』が2025年9月5日公開予定。

◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、オフィス・ホテル・商業施設・医療施設等の内装企画・デザイン・設計・施工等のスペースデザイン事業と、マンションや戸建住宅のリフォーム・インテリアコーディネーター・商品販売、マンション共用部改修まで、住まいに関わる多彩なライフスタイル事業を展開。多様化・ボーダレス化する暮らしや働き方のニーズに対し、住宅・オフィス・ホテルなどさまざまな領域をクロスオーバーした空間づくりで培った「デザイン力」を基軸に、お客様に「心地よい、満足できる空間」を提供しております。最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>

◆東京工科大学とは

学校法人片柳学園が、1986年に東京都八王子市に開学。1999年に日本初の「メディア学部」、2003年に「バイオニクス（現・応用生物）学部」と「コンピュータサイエンス学部」を設置。2015年に「工学部」を設置しました。現在、6学部と大学院を有する理工系総合大学として約8,000名の学生が在籍しています。また、同学校法人は国内最大級の総合専門学校である「日本工学院」も有しています。

<https://www.teu.ac.jp>

<報道に関するお問い合わせ先>

三井デザインテック株式会社 広報担当：西谷・小野澤
E-mail：press@mitsui-designtec.co.jp TEL：03-5931-4649

東京工科大学 コミュニケーション企画部：内田・大森
Email：uchidak@stf.teu.ac.jp TEL：03-3732-1154